

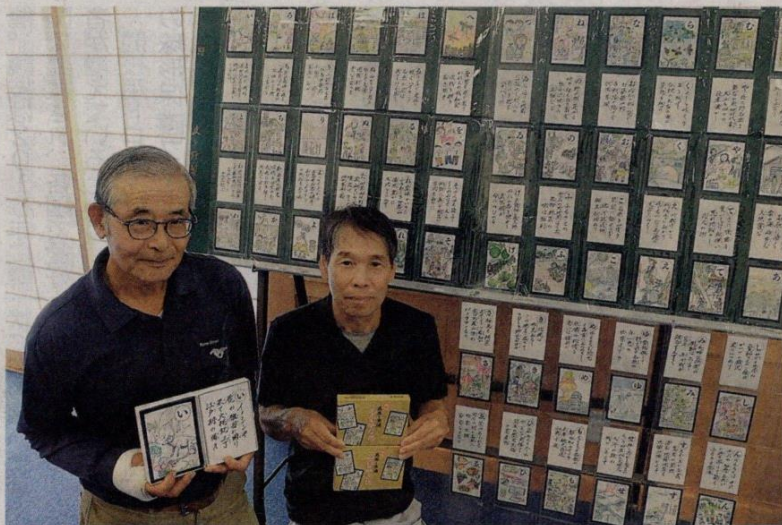
朝 来

「石造りの地蔵に籠めし村人の祈りを巡る八十八ヶ所」「茶堂水碑の語る一道貞心の献身に 但丹のこの地うるおう」一。朝来市山東町の金浦区自治会

が、金浦区と夜久野高原の歴史や文化を紹介する「高原・金浦今昔かるた」を作った。同区の全世帯に無料配布するほか、希望者には1セット500円で販売する。(竜門和諒)

夜久野茶堂や「88カ所石仏巡り」など

地元自治会制作 魅力知るきっかけに



「高原・金浦今昔かるた」を作った(右から)福本辰志区長と波多野富則さん＝朝来市山東町金浦

81・65889

福本区長 ☎090・88

波多野さんは「金浦は48種類もの句が詠めるほどたくさん歴史や文化が詰まった地域」とPRする。福本辰志区長(68)は「地区外の人にも金浦の魅力を知ってもらうきっかけになれば」と話している。

内容は、江戸時代の道者、一道貞心が近くの宝山から水路を引いて湯茶で旅人を接待したとされる夜久野茶堂や、応仁の乱の戦場となった高原の歴史、全長約6kmの「夜久野高原88カ所石仏巡り」などを紹介している。

金浦区は京都府福知山市 区自治会は2018年に郷との府県境に位置する。同 十誌「金浦の歩み」をまと

金浦の歴史 かるたで紹介

める。19年には同区の唐辺に広がる夜久野高原の見どころを紹介する「金浦・夜久野高原観光・散策マップ」を製作。また、ホームページ「金浦ドットコム」を立ち上げるなど、地域の歴史の継承や発信に力を入れている。

かるたは元区長の波多野富則さん(70)が中心となり、郷土史家や短歌愛好家のアドバイスを受けて制作した。48句ある絵札はサインペンと色鉛筆で温かみのあるイラストに仕上げた。

金浦瓦版

発行日：2020.10.26 編集発行：金浦区自治会

市内の数カ所に「かるた問い合わせ・販売のポスター」を掲示させていただきました。放光院(茶堂)・自治協議会・埋蔵文化財センター・山東支所・散髪店・写真館等です。その反響は各方面に及び、かるたの注文も相当数いただいています。是非ご覧ください。  
【参考】1セット500円  
鵜入された方には「金浦・夜久野高原観光・散策マップ」が付いてきます。  
【問い合わせ窓口】金浦区自治会区長：福本辰志 携帯番号 090-8881-6589

